

第33回サンダンス映画祭ワールド・シネマドラマ・コンペティション部門脚本賞
第90回アカデミー賞® 外国語映画賞シンガポール代表
第46回ロッテルダム国際映画祭ピッグスクリーンコンペティション最優秀作品賞
第13回チューリッヒ国際映画祭インターナショナル・コンペティション部門最優秀作品賞
第10回Netia Off Camera 国際インディペンデント映画祭国際批評家連盟賞

東京都写真美術館
ホール
10.27-11.9
ROADSHOW

POP AYE

旅は道連れ 世は情け



ゾウと中年男、タイ縦断500キロの摩訶不思議な旅がはじまる！

シーフォア

NICE PICTURES, GIGGLE PICTURES, REACH AN EASY FILM PRODUCTION, A COUPLE, A GIRL, AND A BOY, 105 FILMS, LEAP TO KRIESEL 148, TURNED UP, WALKING ALONE, PUNKY SISTER, BONG POP UP!, SOON LEE CHAKMA THOK, MUSICALS, HASCHEZ SKOOGH, REACH A PERSON, CHATHAM CANTERBURY, ANTHONY CHEN, 144 WELLS, FANG EL, ZHENG JIANGHE, DENG HUANGMING, TAIWAN SERIES, SOKHOM, MUSICALS, KRIESEL 148

・脚本：カーステン・タン　　出演：ポン、タネート・ワラーケンヌクロ、ペンパック・シリクン、チャイワット・カムラ

種を超えた男たちの笑って泣けるバディムービー

— The Washington Post

心にゆっくり染みる忘がたい一作！

— Hollywood Reporter

ゴダールはかつて、映画に必要なものは「女」と「銃」だと言ったが、
「中年男」と「ゾウ」の組み合わせはそれに匹敵するのだ！

— Indie Wire

第33回サンダンス映画祭ワールド・シネマドラマ・コンペティション部門脚本賞
第90回アカデミー賞® 外国語映画賞シンガポール代表
第46回ロッテルダム国際映画祭ビッグスクリーンコンペティション最優秀作品賞
第13回チューリッヒ国際映画祭インターナショナル・コンペティション部門最優秀作品賞
第10回Netia Off Camera 国際インディペンデント映画祭国際批評家連盟賞

サンダンスが歓喜に包まれた！タイに魅了され、"野良ゾウ"にインスピレーションを得た カーステン・タンが描く、かつてない摩訶不思議なロードムービー！

ゾウと中年男がタイの国土を縦断するという奇想天外なアイデアを、

巧みなストーリーテリング、ユーモアあふれる演出、そして旅情感に満ちた
映像で描き出したのは、シンガポール出身の女性監督カーステン・タン。

短編が各国の国際映画祭で注目され、CNNの「注目の人物」

でも取り上げられた俊英が長編第1作に選んだ舞台は居住
経験のあるタイ。その時に目撃した"野良ゾウ"のビジュ
アルに触発されて制作した本作は、シンガポールの名匠

エリック・クーに大絶賛され、ワールドプレミアとなったサン

ダンスで脚本賞を受賞し、大きな話題となる。その後、ロッテルダムやチューリッヒなどの
国際映画祭でも高い評価を得る。第30回東京国際映画祭 CROSSCUT ASIA 部門上映作品。

— STORY —

かつては有名建築家として名を馳せたタナー。今は会社で居場所がなくなり、妻にも相手に
されず、人生に疲れきった中年男。ある日、彼はバンコクの路上で、幼い頃に飼っていたゾウのボバイを偶然見つける。居ても立ってもいられなくなった彼は、数十年を

経て巨大に成長したボバイを買い取って家に連れ帰るが、妻にキレられる。

家庭も仕事も放り出したくなったタナーはボバイと二人で家出をして、

幼い頃に一緒に暮らした故郷を目指して長い長い旅をはじめる。

道中では、ちょっと間抜けな警官コンビや人生を悟ったホーム

レス、哀愁漂うニューハーフなど個性豊かな人々に

出会いていき・・・。



タイ縦断、500キロの旅



監督・脚本：カーステン・タン エグゼクティブ・プロデューサー：アンソニー・チエン（『イロイロぬくもりの記憶』監督） プロデューサー：ライ・ウェイジー 撮影監督：チャナーナン・ショトルンロート
美術：ラーシケート・スックカーン 編集：リー・チャータメーティクン 音楽：マシュー・ジェームズ・ケリー 出演：ポン、タネー・ワラーンヌクロ（『ハッド・ジニアス 危険な天才たち』）、
ベンバッカ・シリクン（『ハンギオーバー!! 史上最悪の二日酔い、国境を越える』）、チャイワット・カムディ、ユコントーン・スックキッジャ、ナロン・ポンバープ

2017年／シンガポール・タイ／カラー／235分／タイ語／102分／原題：POP AYE／日本語字幕：内海千広

協力：東京国際映画祭 後援：シンガポール大使館、タイ王国大使館、タイ政府観光庁 配給・宣伝：トレノバ、ディレクターズ・ユニバ 宣伝協力：スリービン

<http://trenova.jp/popaye/>

ポップ・アイ

10.27(土)～11.9(金) 各日 13:30 / 15:50

各回定員入替制 | 座席指定 | 休映日 ▶ 10/29(月)、11/2(金)、11/3(土)、11/5(月)

東京都写真美術館ホール

TEL 03-3280-0099 (代表) www.topmuseum.jp

お問合せ：トレノバ TEL 03-6407-1931

JR恵比寿駅東口改札より徒歩7分。地下鉄日比谷線恵比寿駅より徒歩10分
恵比寿ガーデンプレイス内

東口

動く通路

至 渋谷

JR恵比寿駅

日比谷線恵比寿駅 1番出口

恵比寿ガーデンプレイス

TOP MUSEUM